

第50回 北清掃工場運営協議会

資料

令和4年7月29日（金） 書面開催

目 次

1 操業状況について

- | | |
|----------------|---|
| (1) 操業状況 | 1 |
| (2) 発電状況 | 1 |
| (3) 区民の声対応状況 | 2 |
| (4) 焼却炉点検・補修状況 | 2 |

2 環境調査結果について

- | | |
|-----------------|----|
| (1) 排ガス調査結果 | 3 |
| (2) 排水調査結果 | 4 |
| (3) 騒音調査結果 | 6 |
| (4) 振動調査結果 | 7 |
| (5) ごみ性状調査結果 | 9 |
| (6) ダイオキシン類調査結果 | 10 |

1 操業状況について

1-1(1) 操業状況

(令和3年11月～令和4年5月)

項 目		令和3年		令和4年					計	
		11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月		
ごみ搬入	搬入日数(日)	26	27	24	24	27	26	26	180	
	総量	搬入台数(台/月)	12,887	13,959	7,672	3,585	4,034	12,714	13,160	68,011
		搬入量(t/月)	13,245	14,801	6,790	1,968	2,800	12,623	12,939	65,166
	平均	搬入台数(台/日)	496	517	320	149	149	489	506	* 378
		搬入量(t/日)	509	548	283	82	104	486	498	* 362
焼却	運転日数(日)	30	31	20	0	8	30	31	150	
	総量	焼却量(t/月)	13,356	13,052	8,451	0	3,086	12,978	13,521	64,444
		平均	焼却量(t/日)	445	421	423	0	386	433	436
残灰搬出	搬出日数(日)	25	27	17	7	4	26	26	132	
	総量	搬出台数(台/月)	246	268	158	34	34	246	258	1,244
		搬出量(t/月)	1,518	1,613	1,038	168	224	1,611	1,561	7,733
	平均	搬出台数(台/日)	10	10	9	5	9	9	10	* 9
		搬出量(t/日)	61	60	61	24	56	62	60	* 59

*印：日平均値

(注)端数処理のため、平均値及び合計が一致しない場合があります。

1-1(2) 発電状況

(令和3年11月～令和4年5月)

発電日数(日)	150
受電電力量(MWh)	1,828
発電電力量(MWh)	28,207
総使用電力量(MWh)	15,757
売電電力量(MWh)	14,279
売電収入(千円)	176,217

(注)速報値につき端数処理をしています。

1-(3) 区民の声対応状況

(令和3年11月～令和4年5月)

申入れ月日	内 容	対 応 状 況
令和4年 5月8日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・緑地公園の地下汚染土壌を收容している旨の説明看板が見当たらないがどうしたのか。 ・ここに清掃工場が建つ前はどうなっていたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・看板は公園内に設置されていることを説明しました。 ・清掃工場が建設される前は、国鉄の火力発電所があったと回答しました。
令和4年 5月16日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集車の運転が荒いので注意を行ってほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・伺った特徴から、区のごみ収集車であることが推測されたため、管理している各区と連携して対応していくと回答しました。

1-(4) 焼却炉点検・補修状況

	実 施 期 間	内 容
定期点検補修	令和4年1月21日(金)～ 令和4年3月23日(水) (62日間)	プラント設備の補修整備等を目的とし、焼却炉を停止して実施しました。
中間点検	令和4年6月24日(金)～ 令和4年7月14日(木) (21日間)	法令点検を目的とし、焼却炉を停止して実施しました。

2 環境調査結果について

2-1(1) 排ガス調査結果

調査機関：株式会社環境技術研究所

項目	基準値		調査年月日			単位
	法律	協定書	令和3年11月8日	令和4年1月18日	令和4年4月22日	
ばいじん	0.08	0.02	不検出	不検出	不検出	$\text{g}/\text{m}^3\text{N}$
硫黄酸化物	60	20	不検出	不検出	不検出	ppm
窒素酸化物	84	70	35	34	36	ppm
塩化水素	430	15	不検出	不検出	不検出	ppm
水銀	50	—	0.13	0.12	0.09	$\mu\text{g}/\text{m}^3\text{N}$

(注)

- 1 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。ただし、全水銀は環境省が提示した表記方法に則り、定量下限値未満で検出下限値以上の数値は括弧書きで示し、検出下限値未満を「不検出」とします。
- 2 各項目の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 3 m^3N (ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。
- 4 ppmは、100万分の1の割合を表します。

2-（2）排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	調査年月日				単位
			令和3年11月1日	令和4年1月6日	令和4年3月1日	令和4年5月12日	
1	温度	45未満	25.9	17.4	13.8	28.3	℃
2	水素イオン濃度 (pH)	5を超え 9未満	7.3	7.6	7.4	7.5	—
3	生物化学的酸素要求量 (BOD)	600未満	66	120	3	77	mg/L
4	浮遊物質 (SS)	600未満	4	6	2	4	mg/L
5	ノルマルヘキサン抽出物 質含有量	30以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
6	フェノール類	5以下	0.10	0.12	不検出	0.10	mg/L
7	銅及びその化合物	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
8	亜鉛及びその化合物	2以下	不検出	不検出	0.02	不検出	mg/L
9	鉄及びその化合物 (溶解性)	10以下	0.4	0.1	不検出	不検出	mg/L
10	マンガン及びその化合物 (溶解性)	10以下	0.3	0.4	0.2	0.3	mg/L
11	クロム及びその化合物	2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
12	窒素含有量	120未満	18	19	6.9	17	mg/L
13	燐含有量	16未満	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
14	沃素消費量	220未満	16	29	5	15	mg/L
15	カドミウム及びその化合物	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
16	シアン化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
17	有機燐化合物	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
18	鉛及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
19	六価クロム化合物	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
20	砒素及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
21	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.005以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L

2-1(2) 排水調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

No.	項目	基準値	調査年月日				単位
			令和3年11月1日	令和4年1月6日	令和4年3月1日	令和4年5月12日	
22	アルキル水銀化合物	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
23	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	0.003以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
24	トリクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
25	テトラクロロエチレン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
26	ジクロロメタン	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
27	四塩化炭素	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
28	1,2-ジクロロエタン	0.04以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
29	1,1-ジクロロエチレン	1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
30	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.4以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
31	1,1,1-トリクロロエタン	3以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
32	1,1,2-トリクロロエタン	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
33	1,3-ジクロロプロペン	0.02以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
34	ベンゼン	0.1以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
35	1,4-ジオキサン	0.5以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
36	シマジン	0.03以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
37	チオベンカルブ	0.2以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
38	チウラム	0.06以下	不検出	不検出	不検出	不検出	mg/L
39	セレン及びその化合物	0.1以下	不検出	不検出	0.01	不検出	mg/L
40	ふっ素及びその化合物	8以下	0.27	0.35	0.94	0.31	mg/L
41	ほう素及びその化合物	10以下	0.75	0.63	0.13	0.44	mg/L

(注) 「不検出」とは、定量下限値未満を表します。

2-(3) 騒音調査結果

調査年月日：稼働時 令和3年12月9日(木)～10日(金)

停止時 令和4年1月26日(水)～27日(木)

調査機関：株式会社CTIウイング

単位：デシベル

時間区分	昼間			夕			夜間			朝		
	(13時～15時)			(20時～22時)			(0時～2時)			(6時～8時)		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
①	60	47	44	55	46	44	50	48	37	55	45	46
②	55	47	45	50	45	43	45	40	38	50	45	47
③		46	45		44	42		40	38		44	46
④		48	46		44	43		42	41		45	48
⑤		47	45		44	43		41	41		45	48
⑥		51	50		46	46		43	43		41	52
⑦		60	56		53	55		49	48		50	50
⑧	53		52	47	45		45	42	52	48		
⑨	55	49	47	50	47	44	45	41	37	50	47	50
⑩	60	45	43	55	52	41	50	48	36	55	54	45

(調査地点は8ページを参照してください。)

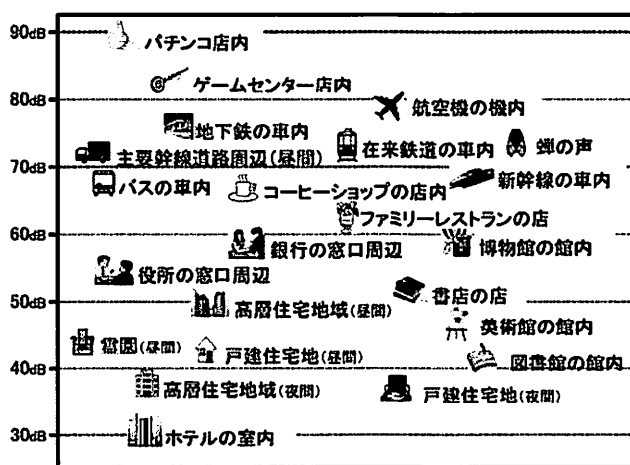


図1 騒音の目安(都心・近郊用)

(出典「全国環境研協議会 騒音小委員会」)

2-(4) 振動調査結果

調査年月日 : 稼働時 令和3年12月9日(木)~10日(金)

停止時 令和4年1月26日(水)~27日(木)

調査機関 : 株式会社CTIウイング

単位:デシベル

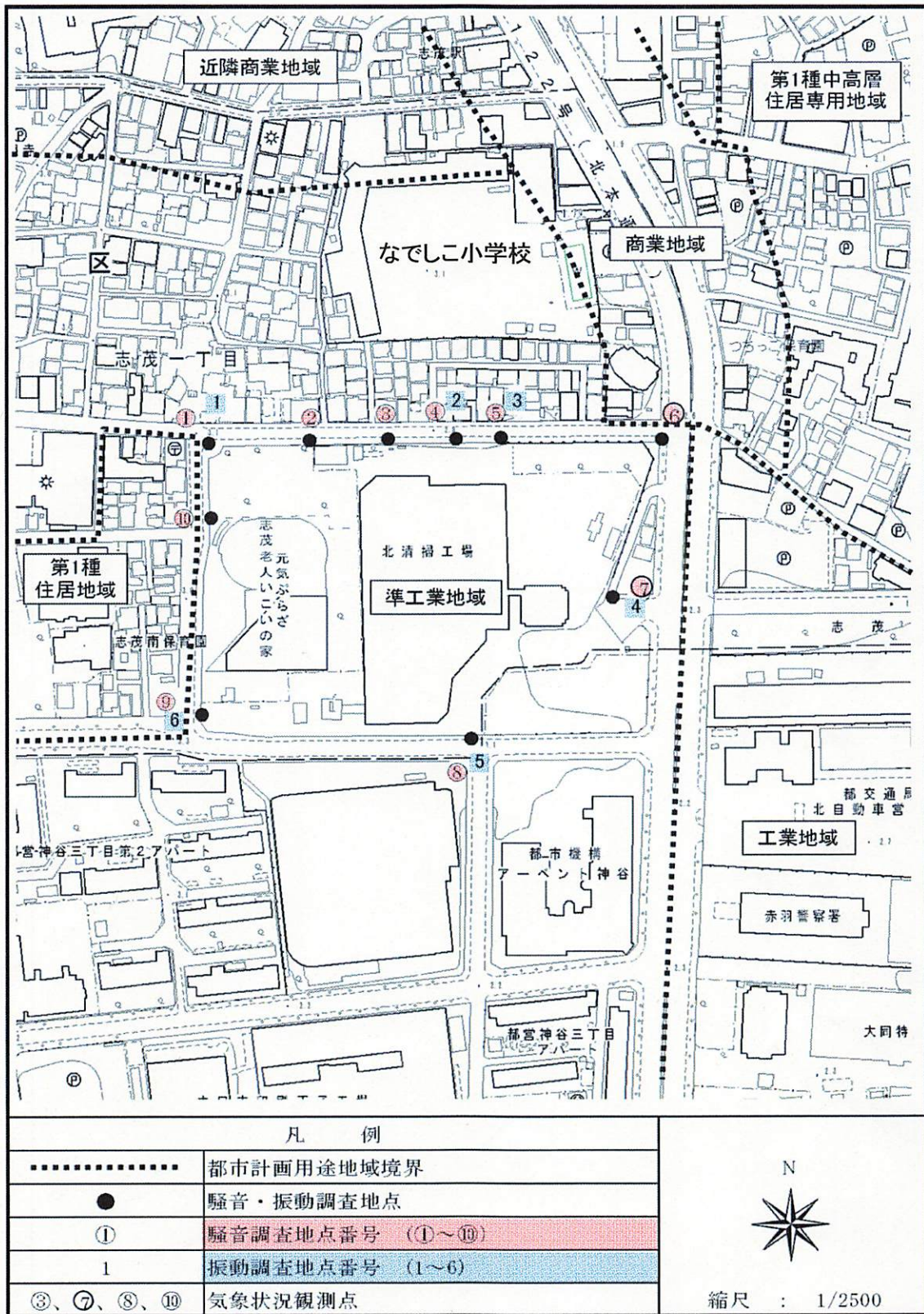
時間区分	昼間			夜間		
調査時間	(13時~15時)			(0時~2時)		
調査地点	基準値	稼働時	停止時	基準値	稼働時	停止時
1	65	38	37	60	26	25
2	60	38	37	55	31	27
3		37	36		29	29
4	65	41	39	60	31	31
5		38	40		32	26
6	60	42	44	55	30	26

(調査地点は8ページを参照してください。)

【振動のめやす】 出典:「東京の環境2011」(東京都環境局)

デシベル	50	60	70	80	90
状態	人体に感じない程度	静止している人にだけ感じる	大勢の人に感じる程度で、戸、障子がわずかに動く	家屋が揺れ、戸、障子がガタガタと音を立てる	家屋が激しく揺れ、すわりの悪いものが倒れる

騒音・振動調査地点位置図



(注)本図は、「東京都縮尺 1/2,500 地形図(平成23年度版)株式会社ミッドマップ東京」を用いて作成した。

2-(5) ごみ性状調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

(ごみの物理組成(湿ベース重量%))

分類項目	調査年月日	令和3年度第3回 令和3年11月10日	令和3年度第4回 令和4年1月14日	令和4年度第1回 令和4年5月13日	平均値
	可燃物		98.95	98.23	98.60
紙類		39.27	40.04	34.26	37.86
繊維		4.64	3.05	3.59	3.76
厨芥		23.83	25.39	25.64	24.95
木草		2.84	3.72	9.28	5.28
プラスチック類		24.31	22.23	23.18	23.24
ゴム・皮革		1.22	0.51	0.94	0.89
その他可燃物		2.85	3.29	1.71	2.62
不燃物		1.05	1.77	1.40	1.41
金属		0.41	0.30	0.28	0.33
ガラス		0.20	0.27	0.08	0.18
石・陶器		0.12	0.00	0.14	0.09
その他不燃物		0.32	1.21	0.88	0.80
合計		100.00	100.00	100.00	100.00

(注) 端数処理のため、各回及び平均値の内訳及び合計が一致しない場合があります。

2-(6) ダイオキシン類調査結果

調査機関：ユーロフィン日本環境株式会社

項目	基準値	調査値	調査年月日	単位
排ガス	1	0	令和3年11月8日	ng-TEQ/m ³ N
		0.00000015	令和4年4月22日	
焼却灰	3	0.0023	令和4年4月22日	ng-TEQ/g
排水	10	0.000051	令和4年4月22日	pg-TEQ/L

(注)

- 1 ダイオキシン類は、ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン、ポリ塩化ジベンゾフラン、コプラナーポリ塩化ビフェニルの総称です。
- 2 TEQ(毒性等量)とは、ダイオキシン類の量を最も毒性の強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシンの毒性に換算した値です。
- 3 排ガス中のダイオキシン類の値は、酸素濃度12%換算値です。
- 4 ng(ナノグラム)は10億分の1グラム、pg(ピコグラム)は1兆分の1グラムの質量を表します。
- 5 m³N(ノルマル立方メートル)は、0°C、1気圧の標準状態における気体の体積を表します。

令和 4 年 7 月 29 日
東京二十三区清掃一部事務組合

北清掃工場の放射能等測定結果について

1 放射能濃度測定結果

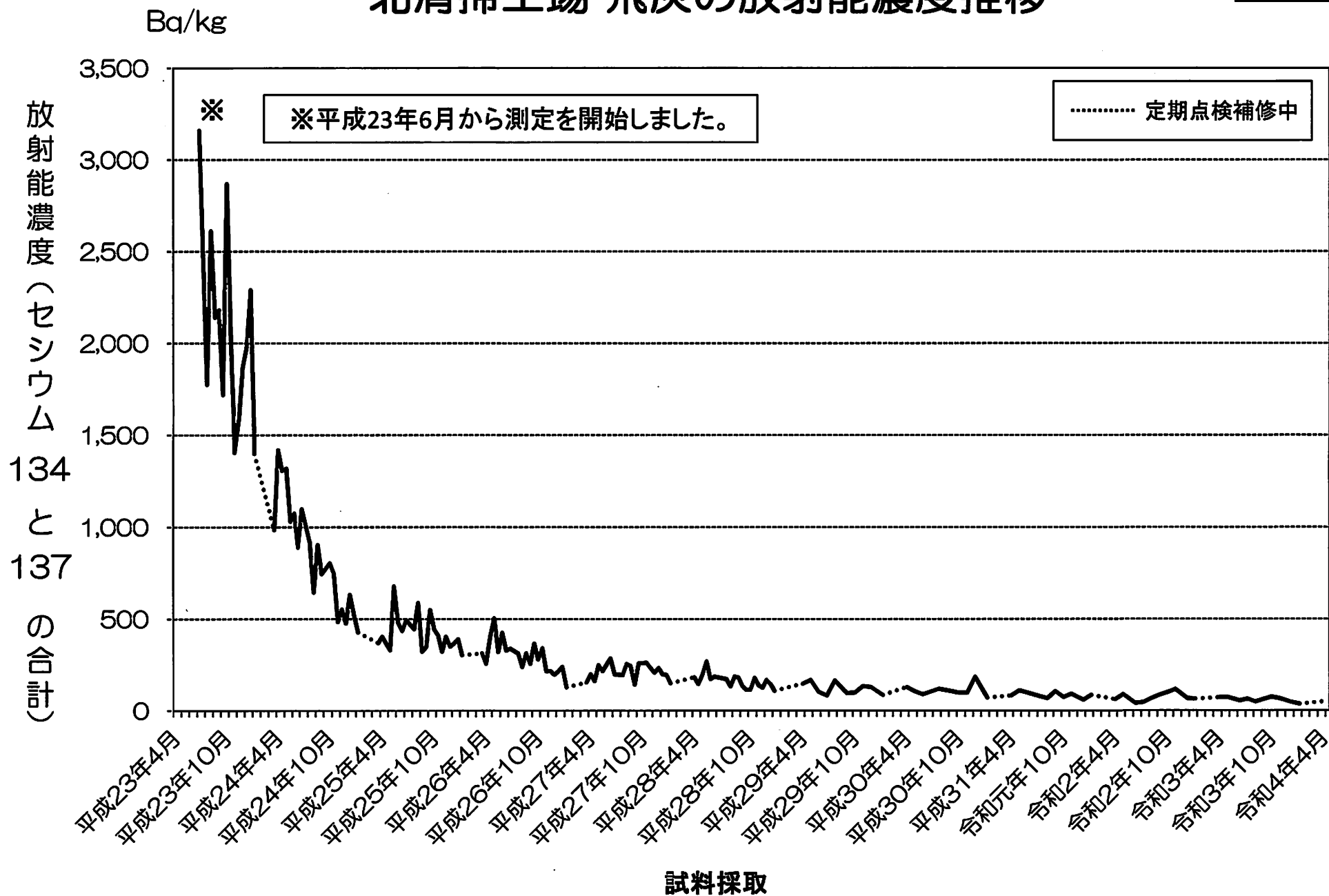
測定機関 株式会社むさしの計測
測定方法 放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)
廃棄物等の放射能調査・測定法暫定マニュアル(国立環境研究所)
使用測定器 ゲルマニウム半導体検出器

項目	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 合計	試料採取日	単位
1 主灰	不検出(<16)	不検出(<19)	不検出	令和4年5月17日	Bq/kg
2 飛灰	不検出(<17)	81	81	令和4年5月17日	Bq/kg
3 飛灰処理汚泥	不検出(<15)	37	37	令和4年1月18日	Bq/kg

(注)

- 「不検出」とは、検出下限値未満を表します。また、()内は検出下限値を表します。
- 放射能濃度測定における検出下限値は、分析装置に充填する試料の密度等の影響を受け、測定ごとに異なる値を示します。

北清掃工場 飛灰の放射能濃度推移



2 空間放射線量率測定結果

単位: μ Sv/h

測定日	敷地境界					工場内 灰処理設備等
	東	西	南	北	※1	
6月1日	0.06	0.05	0.07	0.06	0.06	0.03 ~ 0.07
6月8日	0.06	0.04	0.09	0.06	0.05	
6月15日	0.06	0.05	0.08	0.06	0.06	
6月23日	0.07	0.05	0.08	0.06	0.06	
6月29日	0.06	0.05	0.08	0.06	0.06	

(注)

- 1 当組合工場職員等による測定です。
測定方法 : 「放射能濃度等測定方法ガイドライン(環境省)」(指示値を5回読み取った平均値)
測定機器 : エネルギー補償型シンチレーション式サーベイメータ
- 2 測定値は気象条件等により変化します。
- 3 敷地境界は地上高さ1m、工場内灰処理設備等は設備から5cmと1mの距離での測定結果です。
- 4 ※1は灰処理設備から最も離れた地点です。